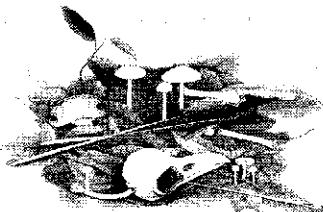


CONTENTS

COVER STORY / The fungi of Chiba

千葉のバカマツタケ	2
千葉キノコ事情	3
千葉きのこ話／君津周辺のきのこ	5
日刊紙情報①／海岸林キノコ新聞記事	8
REPORTS & COLUMN	
アリが生やした	11
ナガエノスギタケ発掘記	14
初めて食べたオニフスペ	17
僕ときのこ	20
所長の先生	22
眼から芽がでた話	23
きのこだより—平群の里から	24
キノコ本書評 菌食の民俗誌	26
2000年度観察会報告	27
SECTION	
きのこ物件シリーズ①きのこ神社のこと	36
マッシュルームで夕食を	32
大満足の食事会	33
CD-ROM「新潟きのこの四季」	34
きのこ歳時記2000	35
談話会名簿	36
寄贈本・雑誌／あとがき	45

表紙絵／沢田英美子



アカヒダワカフサタケ

何年か前、鳶がカラスに追われているのを見ました。鳶はくわえていた魚を落とし、その後、そこにキノコが生えました。

ある時、Yさんから送られてきた一枚の写真にカラスの骨とキノコが写っていました。それが、アカヒダワカフサタケでした。写真の骨は、角度が悪くて、カラスの頭蓋骨に見えません。

カラスの骨の絵がうまく描けずに悩んでいたとき、Sさんがキノコ狩りに誘ってくれました。あいにくキノコは採れませんでしたが、この時Sさんが完全なカラスの頭蓋骨を見つけてくれました。おかげで、この絵が完成し、今も記念にその時のカラスの頭蓋骨を部屋に飾っています。(アトリエキノコ主宰)